



第512回 クラブ協議会(1) 幹事・SAA・常任委員長挨拶

会長挨拶



会長 加藤 博

皆様 こんにちは

本日 お忙しい所 新年度2回目の例会にご出席いただきましてありがとうございます。初回の例会では緊張の中で大変でしたが皆様のあたたかいご協力をいただき無事終了しありがとうございました。帰りのエースさんでは緊張もとれほっとしました。

又本例会に藤間病院様からお客で富沢先生に来ていただき大歓迎です。ごゆっくりして行ってください。

最近のロータリー関係では先日7月5日平成20年度熊谷市青少年非行防止大会に出席してきました。市P連会長の挨拶、熊谷警察署の署長のあいさつで始まり、非行防止大会の特選標語の表彰があり小学校5年生の「そのさそい、ことわる勇気を大切に」という標語にはなるほどと感心させられました。

また 非行防止に協力している団体にも、お礼の表彰がありました。子供が素直に育つことは何かロータリークラブに関係があると思うという青少年活動について考えさせられます。以上です。

● ニコニコ BOX

加藤博会長・高田直樹幹事

初回例会では、会員の皆様に大変あたたかいご協力をいただき、感謝しております。終わった後、渡邊さんの所へ行った時ホッとして、緊張がとれました。そして、ロータリーの友情をつくづく感じました。本日も高田幹事共々よろしくお願ひ申し上げます。

菱沢利行会員

藤間病院の理事会に参加していただいた富沢誠先生をロータリークラブ例会にご案内致しました。本日は宜しくお願ひします。

島崎次弘会員

最近仕事で何やら忙しくて今日は頭がボーっとしています。今日の発表とちったらゴカンベン下さい。

植竹知子会員

7月26日、緑を取り入れて暮らすセミナー、5名参加要請あります。ご協力下さい。

岡部俊之会員

何も書く事がありません。

渡邊藤男会員

本日のクラブ協議会、発表される委員長の方頑張ってください。

棚澤正行会員

加藤会長、高田幹事好スタートおめでとうございます。お祭り、ロータリー両立は本当にこの時期大変ですね！

佐川順一会員

本日のクラブ協議会、常任委員長の皆様、今年度の御活躍を期待しております。

榎本信哉会員

お暑うございます。まだまだ暑くなります。お体に気を付けて、元気に頑張りましょう。

李一孝会員

本日は早退します。

澤田将信会員

お世話になります。澤田でした。

[奥様誕生]

草薙光会員

この度は妻の誕生日に(それはそれは)美しいお花を頂き有難うございます。7月は七夕!!織姫、牽牛のように仲良く人生を送りたいと思います。

本日のプログラム 7月16日(水)
クラブ協議会(2) 委員長挨拶
会員誕生・奥様誕生お祝い

幹事挨拶 高田 直樹 幹事



加藤年度、幹事としてお世話になります高田です。熊谷南ロータリークラブは今年度より、リーダーシッププラン導入による新しい組織でのスタートとなります。新組織での各委員長の皆様と綿密な連携をとり、より効果的なクラブ運営を図るとともに、当南クラブのブランド力を対外広報を通して高めたいと考えます。又、会長、SAAとの連携により活発な例会、より楽しい例会ができる様、幹事としての責務、役割を遂行いたします。



澤田 将信 クラブ管理運営委員長

お世話になります。加藤博年度クラブ管理運営常任委員長の澤田です。今年度からCLP導入で委員会が縮小したわけですが、中々組織構成は難しいですね。クラブ管理運営は親睦委員会、出席ニコニコ、プログラムの委員会です。各委員長さんが積極的に企画を立てており、自主的行動にお任せしてありますので安心して立場を遂行できると考えております。



島崎 次弘 会員組織委員長

今年度は「会員選考・職業分類」「会員増強」「会報・広報(IT)」の三つの委員会を束ねた会員組織委員会が常任委員会として発足しました。個々の内容については来週の発表で詳しくお話させていただきますが、会員増強に関しましては今の当クラブにとって特に重要な活動となります。単一の小委員会で達成できるものではないので、クラブの会員全員が会員増強委員会という意識を持って頂き、皆様の協力をお願い致します。

委員会報告

< R I 会長主催会議 (会員増強) >

7月7日(月) 東京

ホテル グランパシフィック メリディアン にて



第 2570 地区 会員増強委員会
山口 茂 委員

R I 会長 李 東建 (韓国)

R I 会員増強・会員維持委員長

Ronald Beaubien

「李東建」R I 会長基調スピーチより

今回 1000 名の予定が 1200 名の出席となり、なぜ会員増強が必要かの基調スピーチ

- 新規会員の勧誘、会員維持、未来の各クラブはどうあるべきか、退会防止のために、新会員勧誘、新しい方法を考えて欲しい。世界で多くの幼い子供が亡くなっているのは、食事、病気の問題と、援助がないと貧しい国々は子供が成長できないことになり、幼児の死亡率が少ずつ減ってきているのは、ロータリーの協力が大きい。世界の子供を救うのに、多くのロータリアンが必要となる。世界のニーズは増加している。そのニーズに対応する。

本年度のテーマ<夢をかたちに>の基づき、会員相互のコミュニケーションを図り、テーマが実現するよう全力で取り組みます。会場監督として、例会が円滑に進行できるよう任務の遂行に努めます。

- ・会長・幹事各委員会との連携を図り、円滑に進行する。
- ・会員同士の親睦が深まるような席順の配置をする。
- ・会場設営(テーブルレイアウト)・空調・照明・音響等の事前チェックを怠らず、例会のスムーズな進行とお客様への心地よい会場づくりに努める。



山口 茂 奉仕プロジェクト委員長

奉仕プロジェクト委員会はこれまでの「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」が新組織として一つになったギュッと中身の濃い常任委員会です。前年度までの良い事業は中身を吟味しつつ継続を考え、真下ガバナーのこの時代において「何が必要とされているか」を念頭に入れ、矢部職業奉仕委員長、植竹社会奉仕委員長、榎本国際奉仕委員長の絶大なる協力を得て行動いたします。



岡本 庄一郎 財団・米山委員長

地域レベル・全国レベル・国際レベルの人道的・教育的・文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとするロータリーの努力を支援する。と偉そうなことを言っていました。私もまだまだ勉強中の身ですので、財団と米山の勉強会などで皆さんと共に学んで行きたいと考えております。

- ・ 会員の退会防止も、新会員がどのようにクラブに受け入れられていくか、各クラブで一考が必要。長年会員は同じレベルで来ているので、ロータリーの原点目的を再度考えて欲しい。安全で幸せな子供たちに健康で成長出来る様に協力する。
- ・ 会員の今までのあり方を考え、各クラブ、会員が進化する必要があり、進化しないクラブは会員減となる。私たちはもっと多くの夢を形に出来ると思う。会員増強のあり方を考え、ロータリアンにふさわしい会員を探し、入会してもらう事。

ロナルド会員増強、維持委員長のスピーチ

1976年に入会し、自分の地域でロータリアンは大きな敬意を払われている。

地域社会に奉仕するという事は子供たちを助けているのと同じ。ロータリアンとして質の高い会員を必

要としている。昔からのやり方、例会の進め方も一理あるが、古い時代の遅れたやり方だけであってはならない。変化をおそれて新時代を逃してはならない。変化におそれず変革こそ新しい時代の必要たる姿で、計画、変更も必要であり、各クラブ会員が変わって、新しい会員入会してもらうことによって新しい息吹が必要な次代なのです。

ロータリー会員というのは、時間のない忙しい人の集まりである。その中から改革、変化が起きて新しいものがつくられてゆく、ロータリーは変わらなければならない。

アメリカでは25歳~54歳がカギを握っている。若い世代が奉仕出来る事を探している。そのためにロータリーにも入会する。

若い人が意義、魅力、一体感があるクラブを探して入会してくる環境を作る必要がある。

今年度は最大の目的は会員増強を約束して頂ける事、会員が会員を増す、夢をかたちに!!

誘って 誘って 誘う事

例会スナップ



例会にも笑顔が一番



ボクたち優等生??



いつも元気印の3人組



先輩！ タイトルのつけようがありません

● 出席報告

例会日 7月9日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
29	17	12	0	59%

お客様：富沢誠様

熊谷南ロータリークラブ

会報 広報(IT)委員会

島崎次弘・植竹知子・井上哲孝

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>